# 

別添1

バイオものづくり革命推進事業

提案書作成上の注意

１．提案書は、次頁以下の記載例に従って、添付書類を含め、全て日本語で記入してください。

２．ファイルは、Ａ４サイズで印刷可能なサイズとしてください。

３．提案書の下中央にページ番号を入れてください。

４．提案書の項目を勝手に削除しないでください（ただし、本ページ及び次ページ以降、吹き出し

、黄色フィルターで記載されている提案書の注意事項及び記載例は、削除してください）。

５．提案書の作成にあたり、公募要領を必ず確認してください。

６．提案書の作成にあたり記入上の注意（吹き出し、黄色フィルターで記載されている部分をよく読んでください。）

７．記入に際しては、簡潔明瞭を旨とし、提案書のボリュームが大きくならないよう配慮してください。必要な場合には、適宜、図表を用いてください。

***（提出にあたって、本ページは削除してください）***

***（提案書記載例）***

***■複数事業者による共同提案を行う場合、[表紙]を提案者毎に作成してください。***

[表　紙]

「バイオものづくり革命推進事業」に対する提案書

研究開発項目〇「○○○○・・・・」（〇〇〇〇〇・・・・・・・・）

***■提案する研究開発項目名（①～⑤）を記載してください。***

***■研究開発項目①、②を提案する場合は、研究開発項目①-(a)など該当する枝番号を付してください。***

***■複数の部分提案を行う場合は、複数の研究開発項目名を併記してください。***

***■研究開発項目①又は②を提案する場合は、枝番の項目名を記入してください。***

○○年○○月○○日

上記の件について貴機構の委託事業を受託したく、下記の代表者名で提案させて頂きます。

***■法人番号は、国税庁の法人番号公表サイト( https://www.houjin-bangou.nta.go.jp/ )などを用い記載してください。（13桁）***

会社名　　○○○○○株式会社（*法人番号*）

代表者名　（企業の場合は代表取締役社長）　○　○　　○　○

所在地　　○○県○○市・・・・・　　（郵便番号○○○－○○○○）

連絡先　　所　属　○○○部　△△△課

　　　　　役職名　○○○○○部長

　　　　　氏　名　○○　○○

　　　　　所在地　○○県○○市・・・・・・（郵便番号○○○－○○○○）

　　　　　　　　　※　連絡先が所在地と異なる場合は、連絡先所在地を記載

　　　　　ＴＥＬ　△△△△－△△－△△△△（代表）　内線　△△△△

　　　　　ＦＡＸ　△△△△－△△－△△△△

　　　　　e-mail　\*\*\*\*\*@\*\*\*\*\*\*\*\*\*

|  |  |
| --- | --- |
| e-Radにおける研究機関コード（１０桁） |  |

2023年度「バイオものづくり革命推進事業」提案用書類リスト（委託事業）

以下の書類を準備し、必ずチェックリストに沿って内容を確認した上で、代表提案者がご提出ください。必要書類、電子データが不足している場合、または、不備がある場合は不受理とします。

☆・・とりまとめて作成　○・・提出必須　　△・・対象者のみ（提出任意）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 確認 | 番号 | 提出書類 | 提出  形式 | 代表  提案者 | 共同  提案者 | 共同  実施先 |
|  | ① | 提案書類チェックリスト（注:本頁ではありません） | Excel | ☆○ | － | － |
|  | ② | 提案書（別添１） | PDF | ☆○ | － | － |
|  | ③ | 事業戦略ビジョン（別添2） | PDF | ○ | ○ | － |
|  | ④ | 研究開発責任者の研究経歴書（別添3-a） | PDF | ○ | ○ | ○ |
|  | ⑤ | ワーク・ライフ・バランス等推進企業に関する認定等の状況（別添4） | PDF | △ | △ | － |
|  | ⑥ | 事業遂行上に係る情報管理体制等の確認票（別添5） | PDF | ○ | ○ | － |
|  | ⑦ | その他の研究費の応募・受入状況（別添6-a） | PDF | ○ | ○ | ○ |
|  | ⑧ | e-Rad応募内容提案書 | PDF | ☆○ | (※1) | （※1） |
|  | ⑨ | 会社案内（会社経歴、事業部、研究所等の組織等に関する説明書）（提出先のNEDO部課と過去1年以内に契約がある場合は不要） | PDF | ○ | ○ | － |
|  | ⑩ | 直近の事業報告書 | PDF | ○ | ○ | － |
|  | ⑪ | 財務諸表（原則、円単位：賃借対照表、損益計算書、キャッシュフロー計算書）（3年分） | PDF | 〇 | ○ | － |
|  | ⑫ | NEDOが提示した契約書（案）に疑義がある場合は、その内容を示す文書 | PDF | △ | △ | － |
|  | ⑬ | 当該提案内容に関して、国外企業等と連携している、又はその予定がある場合は当該国外企業等が連携している、若しくは関心を示していることを表す資料 | PDF | △ | △ | △ |
|  | ⑭ | 研究体制表\_委託事業用（別添10） | Excel | ○ | 〇 | 〇 |
|  | ⑮ | 積算総括表\_委託事業用（別添12） | Excel | ○ | 〇 | 〇 |
|  | ⑯ | 研究開発の目標、評価基準・方法、妥当性・根拠一覧表（別添14） | PDF | ☆○ | － | － |
|  | ⑰ | 利害関係の確認について（別添18） | PDF | ☆○ | 〇 | － |

　　（※1）共同提案者及び共同実施先もe-Radへの登録は必要となります。

2023年度「バイオものづくり革命推進事業」提案用書類リスト（助成事業）

以下の書類を準備し、必ずチェックリストに沿って内容を確認した上で、代表提案者がご提出ください。

必要書類、電子データが不足している場合、または、不備がある場合は不受理とします。

☆とりまとめて作成　○・・提出必須　　△・・対象者のみ（提出任意）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 確認 | 番号 | 提出書類 | 提出  形式 | 代表  提案者 | 共同  提案者 | 共同  研究先 |
|  | ① | 提案書類チェックリスト（注:本頁ではありません） | Excel | ☆○ | － | － |
|  | ② | 提案書（別添１） | PDF | ☆○ | － | － |
|  | ③ | 事業戦略ビジョン（別添2） | PDF | ○ | ○ | － |
|  | ④ | 主任研究者研究経歴書（別添3-b） | PDF | ○ | ○ | ○ |
|  | ⑤ | その他の研究費の応募・受入状況（別添6-b） | PDF | ○ | ○ | ○ |
|  | ⑥ | e-Rad応募内容提案書 | PDF | ☆○ | (※1) | （※1） |
|  | ⑦ | 会社案内（会社経歴、事業部、研究所等の組織等に関する説明書）（提出先のNEDO部課と過去1年以内に契約がある場合は不要） | PDF | ○ | ○ | － |
|  | ⑧ | 直近の事業報告書 | PDF | ○ | ○ | － |
|  | ⑨ | 財務諸表（原則、円単位：賃借対照表、損益計算書、キャッシュフロー計算書）（3年分） | PDF | 〇 | ○ | － |
|  | ⑩ | 当該提案内容に関して、国外企業等と連携している、又はその予定がある場合は当該国外企業等が連携している、若しくは関心を示していることを表す資料 | PDF | △ | △ | △ |
|  | ⑪ | 研究体制表\_助成事業用  （別添11） | Excel | ○ | ○ | ○ |
|  | ⑫ | 積算総括表\_助成事業用  （別添13） | Excel | ○ | ○ | ○ |
|  | ⑬ | 研究開発の目標、評価基準・方法、妥当性・根拠一覧表（別添14） | PDF | ☆○ | － | － |
|  | ⑭ | 事業成果の広報活動について（別添15） | PDF | △ | △ | － |
|  | ⑮ | 非公開とする提案内容（別添16） | PDF | △ | △ | － |
|  | ⑯ | 事業開始年度の賃上げを引き上げる旨の表明資料（別添17） | PDF | △ | △ | － |
|  | ⑰ | 利害関係の確認について（別添18） | PDF | ☆○ | 〇 | － |

　　（※1）共同提案者もe-Radへの登録は必要となります。

事業の要旨

***■公募要領2(5)を参照してください***

***■①で提案可能なパターンは、(a)+(b)+(c)、(a)+(b)、(b)+(c)、(b)の４つ***

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 提案者 | ***社名*** | | ***法人番号*** | |
| ***氏名*** | | ***メールアドレス*** | |
| 資本金 | ***00,000***千円 | 従業員数 | | ***000***人 |
| 主たる業務  （日本標準産業分類、中分類） | ***（例）16 化学工業***  ***33　電気業***  ***貴社「定款に記載の」業種を記載のこと。*** | 設立年 | | ***0000***年 |
| 共同提案者① | ***社名*** | | ***法人番号*** | |
| ***氏名*** | | ***メールアドレス*** | |
| 資本金 | ***00,000***千円 | 従業員数 | | ***000***人 |
| 主たる業務  （日本標準産業分類、中分類） | ***（例）16 化学工業***  ***33　電気業***  ***貴社「定款に記載の」業種を記載のこと。*** | 設立年 | | ***0000***年 |
| 共同提案者② | ***社名*** | | ***法人番号*** | |
| ***氏名*** | | ***メールアドレス*** | |
| 資本金 | ***00,000***千円 | 従業員数 | | ***000***人 |
| 主たる業務  （日本標準産業分類、中分類） | ***（例）16 化学工業***  ***33　電気業***  ***貴社「定款に記載の」業種を記載のこと。*** | 設立年 | | ***0000***年 |
| 共同提案者③ | ***社名*** | | ***法人番号*** | |
| ***氏名*** | | ***メールアドレス*** | |
| 資本金 | ***00,000***千円 | 従業員数 | | ***000***人 |
| 主たる業務  （日本標準産業分類、中分類） | ***（例）16 化学工業***  ***33　電気業***  ***貴社「定款に記載の」業種を記載のこと。*** | 設立年 | | ***0000***年 |
| 共同提案者④ | ***社名*** | | ***法人番号*** | |
| ***氏名*** | | ***メールアドレス*** | |
| 資本金 | ***00,000***千円 | 従業員数 | | ***000***人 |
| 主たる業務  （日本標準産業分類、中分類） | ***（例）16 化学工業***  ***33　電気業***  ***貴社「定款に記載の」業種を記載のこと。*** | 設立年 | | ***0000***年 |
| 研究開発項目 | 応募する類型 | １　　２　　３　　４　　５　　□６ | | |
| ① 未利用資源の収集・資源化のための開発・実証  （a）未利用資源の収集のためのサプライチェーン構築に向けた調査（委託）  （b）未利用資源の原料化のための開発・実証（助成）  （c）循環型バイオものづくりを進めるための原料としてのバイオ製品等の収集実証（助成）  ② 産業用微生物等の開発・育種及び微生物等改変プラットフォーム技術の高度化  （a）産業用微生物等の開発・実証（助成）  ***■(a)、(b)いずれかのみの提案も可能***  （b）産業用微生物等の開発・育種を通じたプラットフォーム技術の高度化（委託）  ***■②(b)の(Ⅰ)～（ⅳ）はいずれかのみの部分提案も可能***  （Ⅰ）ライブラリ・データベース等拡充  （Ⅱ）DNA・微生物等設計のシステム・アプリケーション開発  （Ⅲ）DNA・微生物等構築、性能試験等の効率化システム構築  （Ⅳ）データ統合処理のシステム開発  （V）物性評価システム開発、プラットフォーム高度化  ③ 微生物等による目的物質の製造技術の開発・実証（助成）  ④微生物等によって製造した物質の分離・精製・加工技術の開発・実証（助成）  ⑤ バイオものづくり製品の社会実装のための評価手法等の開発（委託）  ***［事業の要旨］の記載内容に合わせて選択して下さい。*** | | | |
| 提案事業の名称 | ***・提案書（本文）に記載する名称と揃えてください。*** | | | |
| 提案事業費用 | 提案事業の総費用：  委託事業対象費用：  助成事業NEDO負担額：  提案額合計： | ***000*** 円  ***金額については、他の項目、書類に記載した金額と同一となるよう留意してください。***  ***000*** 円  ***000*** 円  ***000*** 円 | | |
| Ⅰ．提案事業概要 | ***・提案書（本文）の内容を記入してください。***  １．概要（200文字以内）  ２．未利用資源の使用有無：有　　無  ３．想定する最終製品／サービス： | | | |
| Ⅱ．事業化内容 | １．事業化ターゲット  ***（当該基盤研究開発成果の利用可能な製品・サービスへの広がり　等）***  ２．市場競争力  ***（競合製品・サービスに対する優位性、生産手段とその有効性等、対応できる理由の説明　等）***  ３．販売戦略  ***（販売ルート、新規市場・販路の開拓手段、予想される障害と対応策　等）*** | | | |
| Ⅲ．波及効果 | ***(当該技術開発により見込まれる波及効果等アピールポイント)*** | | | |

***・提案内容の要旨説明資料として、A4､３枚以内でご作成下さい。***

***・上記Ⅰ、Ⅱ、Ⅲは記載の例ですが、様式は自由としますので、例にとらわれず、提案内容の概略を説明する上で、必要と思われる項目･内容について、図表などを適宜取り入れ、説明してください。***

***・「主たる業種」については、貴社「定款に記載の」業種を、日本標準産業分類（中項目）に沿って***

***番号記入下さい。番号の照合方法は、下記ホームページを参照下さい。***

***分類項目＊：以下の総務省のホームページで記される日本標準産業分類***

[***http://www.soumu.go.jp/toukei\_toukatsu/index/seido/sangyo/H25index.htm***](http://www.soumu.go.jp/toukei_toukatsu/index/seido/sangyo/H25index.htm)

***■申請者の創意で設定してください****。*

[本文]

研究開発提案名「○○○○○○○○○○○○○○○」

***■複数事業者で提案する場合は併記してください****。*

２０○○年○月○日

***■研究開発項目①又は②を提案する場合は、枝番の項目名を記入してください。***

法人名：○○○株式会社

***■枝番がある場合は、〇-aのように記載。***

□□□株式会社

　研究開発項目〇「○○○○○」（○○○○・・・・・・・・・・・）

***（提案する研究開発項目を記載のこと。項目①および②を提案する場合は枝番も記載してください。例．①-（a）、②-（b）-（Ⅱ）など***

***また、部分提案を複数行う場合は、本ページ以降の部分について研究開発項目ごとに提案書を作成してください。）***

1. 研究開発の内容及び目標

1-1. 研究開発目標　***（共同提案の場合、事業者ごとに記述してください。）***

***貴社の考える研究開発計画に沿って、提案する研究開発項目毎に、アウトプット目標を可能な限り具体的且つ定量的な表現により記載してください。提案する研究開発項目が複数ある場合は、コピーして作成してください。***

（1）研究開発項目〇「～～～～～～～～～～～～～～～～～～～」

　　（a）アウトプット目標　***（事業化時点の目標を記述します。例）〇〇〇式であって、～～～～における○○○○機能を担保し、現行技術比で○○%以上の○○〇効率化に寄与する等）***

　　　　～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～。

1-2. 研究開発内容

***1-1.で設定した研究開発項目のアウトプット目標を達成するために実施する研究開発内容について、貴社の研究開発計画に沿って、極力具体的に記載してください。研究開発内容は申請者の創意で設定してください。また、KPI、現状、達成レベル、解決方法・評価手段、実現可能性を研究開発内容毎に可能な限り具体的に記入してください。***

***委託事業の場合は再委託先又は共同実施先、助成事業の場合は委託先又は共同研究先の実施内容があれば、それぞれの役割分担を明確に説明してください。なお、国立研究開発法人から民間企業への再委託又は共同実施（再委託先又は共同実施先へ資金の流れがないものを除く。）は、原則認めておりません。***

***また、当該業務の全部又は一部について、技術研究組合等が代表して応募する場合、参画する各企業等及び組合等のそれぞれの役割分担を明確に記載してください。***

***例えば、役割分担を記載する場合には、研究内容の後に分担企業等を付記していただくのも一つの方法です。***

①〇〇〇〇の開発（〇〇〇株式会社）

***年度毎に分けて、実施内容と到達目標を記載してください。***

* *●●●●年度：（内容）*～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～*（到達目標）*～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～。
* *●●●●年度：（内容）*～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～*（到達目標）*～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～。
* KPI：～～～～～～～～～～～～～～～～

***設定したＫPIがアウトプット達成に向けて妥当であることがわかるように、考え方・根拠を説明してください。***

* + 設定の考え方（根拠）：～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～。
  + 現状：～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～（TRL〇）。
  + SG時点の達成レベル：～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～（TRL〇）。
  + 事業終了時点の達成レベル：～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～（TRL〇）。
* 解決方法・評価手段

***解決すべき技術的問題、現状と達成レベルとのギャップ、それを解決する手法について、従来から一般的に行われている方法との比較、用いる技術の優位性など、適宜、実験データ、論文等の科学的根拠を用いてわかりやすく記載してください。***

～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～。

* 実現可能性（成功確率）
  + ～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～。

***KPIに対する実現可能性（成功確率）の考え方や根拠等を記載してください。***

* + 成功確率：（〇%）

②〇〇〇〇の開発

***年度毎に分けて、実施内容と到達目標を記載してください。***

* *●●●●年度：（内容）*～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～*（到達目標）*～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～。
* *●●●●年度：（内容）*～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～*（到達目標）*～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～。
* KPI：～～～～～～～～～～～～～～～～
  + 設定の考え方（根拠）：～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～。
  + 現状：～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～（TRL〇）。
  + SG時点の達成レベル：～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～（TRL〇）。
  + 事業終了時点の達成レベル：～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～（TRL〇）。
* 解決方法・評価手段

～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～。

* 実現可能性（成功確率）
  + ～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～。
  + 成功確率：（〇%）

1-3. 我が国の経済再生への貢献

***本プロジェクトで見込まれる研究開発成果により、石油由来原料の化学プロセスによるものづくりから未利用原料を活用したバイオものづくりへの製造プロセス転換といった産業構造の転換、産業競争力の強化等、国民生活や社会経済に対する波及効果、国内生産・雇用、輸出、内外ライセンス収入、国内生産波及・誘発効果、国民の利便性向上等、様々な形態を通じ、我が国の経済（再生）にいかに貢献するかについて、バックデータ＊も含め、具体的に説明してください。***

***＊：上記の基礎となる主要なバックデータ（背景、数値等）***

2. 研究開発体制

***本研究開発を受託した時の実施体制について、2-2. 実施体制図に例示するような図にまとめてください。共同提案の場合、他の共同提案先を含めて役割が分かるよう記入ください。***

***・研究開発項目ごとに体制が異なる場合には、項目ごとに実施体制図を記載してください。***

***・研究開発項目のうち、各者が実施する責任の範囲、役割を明確に記載してください。***

***・共同提案者以外の本プロジェクトにおける他実施者等との連携が想定される場合は、その連携内容が具体的にわかるように記載してください（特に、大学、研究機関等のみで提案する場合は、別添２に自立運用体制を確立する計画であることを示してください。実施企業等の取り組み（社会実装等）に必要となる共通基盤技術の開発等に取り組むものとして提案される場合には、本項で、採択後に想定される本事業の他の研究開発内容の実施者等との連携内容が具体的にわかるように記載してください。）。***

2-1.管理者（共同提案の場合、機関ごとに記載）

代表提案者：○○○○株式会社

　　研究開発責任者　　：　所属　○○○○○部○○課 氏名　○○　○○

　　　　　　　　　　　　　電話　\*\*-\*\*\*\*-\*\*\*\*（内線） FAX　\*\*-\*\*\*\*-\*\*\*\*

　　経理責任者　　　　：　所属　○○○○○部○○課 氏名　○○　○○

　　　　　　　　　　　　　電話　\*\*-\*\*\*\*-\*\*\*\*（内線） FAX　\*\*-\*\*\*\*-\*\*\*

事務担当窓口　　　：　所属　○○○○○部○○課 氏名　○○　○○

　　　　　　　　　　　　　電話　\*\*-\*\*\*\*-\*\*\*\*（内線） FAX　\*\*-\*\*\*\*-\*\*\*

共同提案者：○○○○株式会社

　　研究開発責任者　　：　所属　○○○○○部○○課 氏名　○○　○○

　　　　　　　　　　　　　電話　\*\*-\*\*\*\*-\*\*\*\*（内線） FAX　\*\*-\*\*\*\*-\*\*\*\*

　　経理責任者　　　　：　所属　○○○○○部○○課 氏名　○○　○○

　　　　　　　　　　　　　電話　\*\*-\*\*\*\*-\*\*\*\*（内線） FAX　\*\*-\*\*\*\*-\*\*\*

事務担当窓口　　　：　所属　○○○○○部○○課 氏名　○○　○○

　　　　　　　　　　　　　電話　\*\*-\*\*\*\*-\*\*\*\*（内線） FAX　\*\*-\*\*\*\*-\*\*\*

2-2. 実施体制図

（例　示）

研究開発項目〇「＊＊＊＊＊＊」実施体制

研究開発統括責任者

ＮＥＤＯ

指示・協議

委託 or 助成　***（どちらかを明記）***

○○研究所

・研究実施場所：

○○センター（●県●市）

・研究項目：○○評価技術

・事業費（総事業費/国費負担額）

　〇億円/〇億円

○○株式会社（中小企業）

・研究実施場所：

○○センター（●県●市）

・研究項目：○○技術実証

・事業費（総事業費/国費負担額）

　〇億円/〇億円

○○技術研究組合

・研究実施場所：

○○センター（●県●市）

・研究項目：○○技術の開発、企業６社（企業名記入）

Ａ大学

・研究実施場所：

○研究室（●県●市）

・研究項目：○○評価技術

・事業費（総事業費/国費負担額）

　〇億円/〇億円

再委託/共同実施 or 委託/共同研究　***（どちらかを明記）***

○○大学（●県●市）

・研究項目：△△技術

・事業費：

○○大学（●県●市）

＊＊技術

（注）機関ごとに、研究実施場所、実施項目を記載すること。

（1）各主体の役割と連携方法

***研究開発項目のうち、各者が実施する責任の範囲、役割を明確に記載してください。***

①各主体の役割

* 研究開発項目〇全体の取りまとめは、〇〇が行う
* ○○は、xxx***（研究開発内容）***を担当する
* ○○は、xxx***（研究開発内容）***を担当する
* ○○は、xxx***（研究開発内容）***を担当する
* ○○は、xxx***（研究開発内容）***を担当する

②研究開発における連携方法（共同提案者間の連携）

* ～～～～～～～～～～～～
* ～～～～～～～～～～～～

③共同提案者以外の本事業における他実施者等との連携***（特に大学、研究機関等のみで提案する場合、この記載は必須）***

* ～～～～～～～～～～～～～～～～～
* ～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～

（2）企業体制一覧

***提案者が企業の場合は、以下の表に必要事項を記載してください。大企業、中小企業等の種別は「バイオものづくり革命推進事業」に係る公募要領p.11の 3（3）企業区分を参照してください。会計監査人の設置については、会社法337条により大会社や指名委員会等設置会社などに設置が義務付けられている株式会社の機関の一つです。監査役と異なり、独立的な立場から財務諸表等の監査を行います。なお、大会社・委員会設置会社以外の株式会社も会計監査人を設置することができ、設置されている場合は公認会計士または監査法人名を記載してください。***

***会計監査人の設置がない場合は”なし”と記入ください。***

***従業員数、資本金は応募時点を基準としてください。***

　【体制一覧】

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 企業名称 | 従業員数  （人） | 資本金  （億円） | 課税所得年平均額15億円以下※１ | 大･中堅・中小・ベンチャー企業の種別 | 会計監査人名 |
| 株式会社A |  |  |  |  |  |
| 有限会社B |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

※１直近過去3年分の各事業年度の課税所得の年平均額。該当する場合「○」を記載

（3）再委託先・共同実施先／委託先・共同研究先の妥当性

***委託事業における再委託先・共同実施先／助成事業における委託先・共同研究先（共同実施者・共同研究者：○○教授等も記載）の本提案に関する保有技術、これまでの実績、提案者との関係など、共同研究先としての妥当性を記載ください。***

***記載例）研究開発内容「〇〇〇〇」を担当する共同研究先の●●教授は、これまで●●の研究を行ってきており、本事業においても●●に係る開発を行うため、本事業の事業化を加速する意味でも参画は妥当である。***

2-3. 研究実施場所

提案された研究開発を実施する場所とその選定した理由を記載してください。

***（記載例）***

***集中研究所：○○○○○研究所***

***選定理由　：□□□□□***

***分担研究所：△△△△△株式会社***

***△△△△△株式会社***

***選定理由　：□□□□□***

***（一部本邦外で実施する場合、その理由を記述してください。）***

3. 当該技術又は関連技術の研究開発実績（技術的優位性）

3-1. 当該提案に有用な研究開発実績

***実施者が有し、本事業の研究開発を行う上で円滑な遂行に資すると考えられる既存の技術等（知的財産、論文、製品・サービス、知見、ノウハウ、経験、設備、人材等）を記載してください。携わる全ての研究機関（共同実施先、共同研究先含む。）を対象に説明してください。その際、どの技術等をどの実施主体が有しているか、をエビデンス（出展）とともに明記してください。加えて、国内外の競合他社に対する技術的優位性（性能やコスト、実現時期等）及びリスク（脅威・弱点等）を整理してください。国立研究開発法人又は公益法人については、当該技術分野において技術的な優位性を有すること、及び本研究開発に携わる必要性を明記してください。提案する研究開発内容が複数ある場合は、それぞれについて作成してください。***

①〇〇〇〇の開発***（研究開発内容）***

* 活用可能な技術等：
  + ～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～（○○株式会社）
  + ～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～（○○大学）
  + ～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～（○○研究所）
  + （エビデンス）～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～
* 競合他社に対する優位性・リスク
  + 想定する競合他社：～～～～～～～～～～～
  + 優位性：～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～。
  + リスク：～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～。

②〇〇〇〇の開発***（研究開発内容）***

* 活用可能な技術等：
  + ～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～（○○株式会社）
  + ～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～（○○大学）
  + ～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～（○○研究所）
  + （エビデンス）～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～
* 競合他社に対する優位性・リスク
  + 想定する競合他社：～～～～～～～～～～～
  + 優位性：～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～。
  + リスク：～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～。

3-2. 当該提案に使用する予定の現有設備・装置等の保有状況

***本研究開発を進めるに当たって必要と考えられる主な設備の中で、応募者が保有する設備状況とその用途を記載してください。***

（例　示）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 設　備　名　称 | 内　　　　容  （使用目的・仕様等を記入してください） |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

4. 研究開発実施スケジュールと予算

4-1. 研究開発実施スケジュール

***・研究開発項目・内容ごとの実施スケジュールを記載してください。***

***・前述のKPIの達成状況を示す途中段階のマイルストーン、相互の取り組みの関係性、ステージゲート審査の希望タイミング等を記載してください（採択後、実際のマイルストーン、ステージゲートのタイミング、KPI、各ステージの補助率等は調整する場合があります。）。***

***・国による支援機関のみならず、事業終了後の社会実装に向けた取組スケジュール（必要な支援策、制度整備等）も記載してください。***

受託者

（例　示）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 研究開発項目〇  ～～～～～～～～～ | 2023 年度 | 2024 年度 | 2025 年度 | 2026 年度 | 2027  年度 | 2028  年度 | 2029  年度 | 2030 年度 | 2031  年度 | 2032  年度 |
|  | 研究開発期間 | | | | | 社会実装 | | | | |
| 研究開発内容  ①○○○○の開発（実施主体）  ②〇〇〇の開発  （実施主体）  ③〇〇〇の開発  （実施主体） |  | マイルストーン:  XXX  **XXX**  マイルストーン:  XXX  **XXX** | マイルストーン:  XXX  **XXX** | **XXX**  **XXX**  **XXX**  連携 | 連携  **XXX** | KPI:XXX  KPI:XXX | **XXX**  KPI:XXX |  | ▼:ステージゲート審査 |  |

4-2. 予算の概算

　委託事業対象者は別添12を、助成事業対象者は別添13を用いて、研究開発に必要な経費の概算額を研究開発項目ごとに、（1）総括表、（2）委託先/研究分担先／分室総括表（委託）又は助成/研究分担先／分室総括表（助成）、（3）再委託先／共同実施先総括表（委託）又は委託先/共同研究先総括表（助成）の各表を、記載してください。委託事業、助成事業の両方を含む提案の場合、別添12及び別添13の両方を記載し、提出してください。

5. 類似の研究開発

5-1. 現に実施あるいは応募している公的資金による類似の研究開発

　現に実施あるいは応募している公的資金による類似の研究開発がある場合には、制度名（配分機関名）、研究開発テーマ名、事業者名及び内容を説明してください。（再委託先等も含みます）

5-2. 現に実施している自己資金による類似の研究開発

　本研究開発を受託した後も並行して類似の自社研究を続ける場合には、その研究概要、目標（性能等）を明らかにしてください。また、受託を希望している研究と類似する自社研究を明確に区別できることを説明してください。（再委託先等も含みます）

6. 契約に関する合意

　「○○株式会社○○　○○（代表者氏名：会社、法人としての代表者の氏名）」は、本研究開発テーマ「○○○○○の研究開発」の契約に際して、ＮＥＤＯから提示された契約書（案）に記載された条件に基づいて契約することに異存がないことを確認した上で提案書を提出します。また、業務の実施においては、ＮＥＤＯが提示する事務処理マニュアルに基づいて行います。

***連名提案の場合は、***

***『「○○株式会社○○　○○（代表者氏名）」、「□□株式会社○○　○○（代表者氏名）」及び「○○　○○（代表者氏名）」は、』***

***として、連名提案者全ての代表者（再委託先等は含まない）からの合意を得てください。助成事業にのみ応募する場合には、本項目は不要ですので、削除してください。***